

新・育ちあう乳幼児心理学

保育実践とともに未来へ 心理科学研究会／編

乳幼児心理学の定番テキストを全面改訂。

保育現場での実践に基づくやさしい内容はそのままに、

近年の話題も盛り込んでいっそう親しみやすい内容に。

子どもたちの豊富なエピソードで専門概念もわかりやすく解説。

保育に関わるすべての人におすすめの1冊。

◆執筆者紹介と分担（五十音順，*は編集委員）

赤木和重	あかぎかずしげ	神戸大学	第12章
浅川淳司*	あさかわあつし	金沢大学	第4章，コラム⑧
岡花祈一郎	おかはなきいちろう	琉球大学	コラム③
小川絢子	おがわあやこ	名古屋短期大学	第7章（共著）
小倉直子	おぐらなおこ	小田原短期大学	第6章1・2節
川田学*	かわたまなぶ	北海道大学	第13章
河原紀子	かわはらのりこ	共立女子大学	コラム⑥
木下孝司*	きのしたたかし	神戸大学	編集委員長
鈴木(白上)智恵	すずき[しらかみ]ちえ	貝塚市役所	第9章（共著）
関口道彦	せきぐちみちひこ	広島大学附属幼稚園	コラム⑪
瀬野由衣	せの ゆい	愛知県立大学	第7章（共著）
滝口圭子	たきぐちけいこ	金沢大学	第11章
田口久美子	たぐちくみこ	和洋女子大学	コラム①
田中浩司	たなかこうじ	首都大学東京	コラム⑦
田中大介	たなかだいすけ	鳥取大学	コラム②
常田美穂	つねだみほ	NPO 法人わははネット	第2章
富田昌平	とみたしょうへい	三重大学	第10章1・3節
西川由紀子	にしかわゆきこ	京都華頂大学	第6章3節（共著），第14章，コラム⑤
服部敬子	はっとりけいこ	京都府立大学	第3章
平沼博将*	ひらぬまひろまさ	大阪電気通信大学	コラム⑩
布施佐代子	ふせ さよこ	桜花学園大学	コラム④
松田千都	まつだちづ	京都文教短期大学	第5章，第6章3節（共著）
松本博雄*	まつもとひろお	香川大学	第1章
三山 岳	みやまがく	愛知県立大学	コラム⑨
山田真世	やまだまよ	福山市立大学	第9章（共著）
山名裕子	やまなゆうこ	秋田大学	第10章2節
吉田真理子*	よしだまりこ	三重大学	第8章2節
若林紀乃	わかばやしすみの	名古屋大学	第8章1・3節



<http://www.yuhikaku.co.jp/books/detail/9784641174511>



有斐閣コンパクト

四六判並製カバー付 316 頁
定価 2,200 円（本体 2,000 円）
ISBN 978-4-641-17451-1



有斐閣の公式キャラクターの「ろけっとぼぼー」です。



第1部 「育ちあう乳幼児心理学」に向けて
第1章 子どもの尊厳と権利
第2章 現代の子育て状況と求められる支援
第3章 子どものいまとこれからを支える乳幼児心理学
第2部 人間の発達と乳幼児期
第4章 発達理解の基礎
第5章 0歳児
第6章 1歳児
第7章 2歳児
第8章 3歳児
第9章 4歳児
第10章 5歳児
第11章 就学前後の子どもたち
第3部 文化的営みとしての保育
第12章 どの子にも豊かな毎日と発達を
第13章 保育における環境の考え方
第14章 子ども理解の深まりと保育者としての成長

【コラム一覧】

- ① 東日本大震災時に幼児期を過ごした子どもたちの発達と課題
- ② 脳と行動の関係からみた発達
- ③ ヴィゴツキーの視点から保育を考える
- ④ 愛着研究と保育実践
- ⑤ 乳児保育とかみつき・ひっかき
- ⑥ 乳幼児期の食：自我の育ちに着眼して
- ⑦ あそびを育てる専門性
- ⑧ 乳幼児期の学びとは
- ⑨ 障害のある子どもの保護者の心情を理解する
- ⑩ 保育事故をなくすために私たちにできること
- ⑪ (男性)保育者として大切にしていること